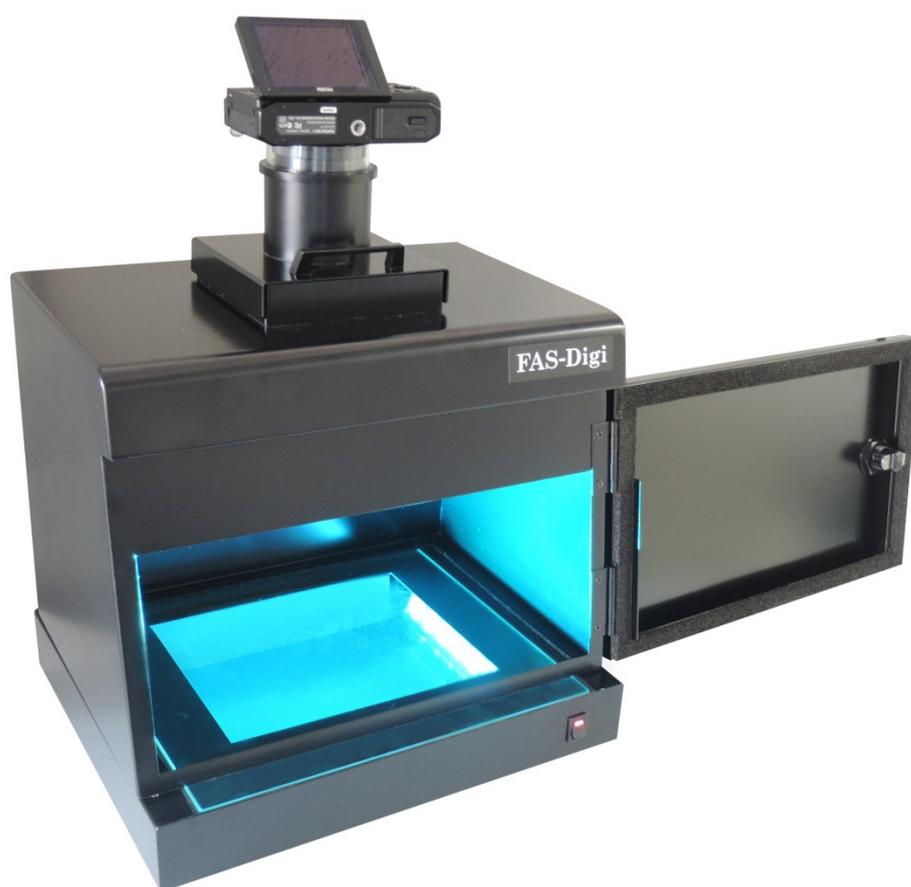


FAS-Digi

取扱説明書

(PENTAX MX-1 版)



Genetics 日本ジェネティクス株式会社
作成: 2013/12/20 Rev.0.0 (PENTAX MX-1版)

もくじ

必ずお読みください！	3
1. 各部名称	4
2. 機器設置	6
3. デジタルカメラ概要	8
4. ゲル画像撮影操作 （準備～撮影）	9
5. ゲル画像撮影操作 （画像の確認～データ取り出し）	11
<補足1>（日時のスタンプ）	12
<補足2>（カメラ初期設定）	13
<補足3>（プリントアウトの方法）	14
<補足4>（モニター接続の方法）	16

必ずお読みください！

本製品を安全にご使用頂くため、下記の注意事項をご確認頂き、
厳守をお願い致します。



イルミネータの点検、ランプの交換作業等は必ず電源を切ってから行って下さい。



直接素手での作業は、ご使用状況により危険を伴う場合があります。
安全のため、必ず手袋をご着用下さい。



デジタルカメラの取扱説明書の「安全上のご注意」もご確認ください。

<UVイルミネータ(オプション)を使用される場合>



UVランプを直視するのは危険です。失明に至る恐れがあります。
必ず保護メガネ・保護シールドなどの保護器具をご使用下さい。



UV光が直接素肌に照射されると、重度の日焼けや皮膚炎を起こす場合があります。
素肌を露出したままで作業は、しないで下さい。
* UV光に対する感受性には個人差があります。

【製造・販売元】

日本ジェネティクス株式会社

〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-14 後楽森ビル18F

TEL 03-3813-0961 FAX 03-3813-0962

[URL] <http://www.n-genetics.com>

〒604-8277 京都府京都市中京区西洞院通御池下ル565番地 ラフィーネ御池3F

TEL 075-257-5421 FAX 075-257-5422

1. 各部名称

<本体前面>

① デジタルカメラ
PENTAX MX-1

② カメラホルダー

③ フード

④ フード・ドア

⑤ LEDイルミネータ

⑥ LEDイルミネータ
電源スイッチ



<本体背面>

⑦ カメラ固定用ピン

⑧ カメラアダプター固定用ピン

⑨ イルミネータ電源コード

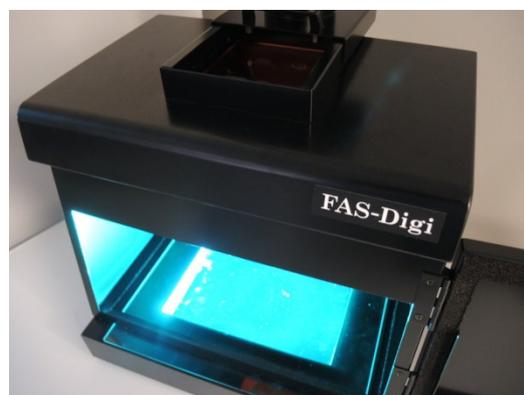
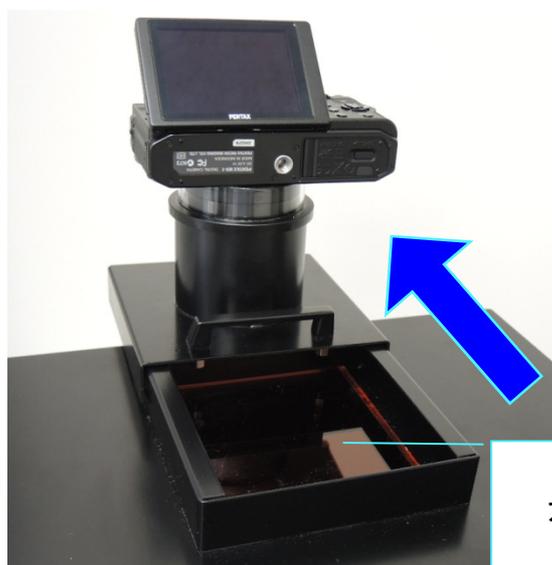


1. 各部名称(つづき)

<ゲル撮影時>



<ゲルカット時>



* 確認窓には専用オレンジフィルターが採用されています。
オレンジフィルターは**UVカット仕様**になっていますので、
UVイルミネータ(オプション)でのゲルカット時にも、そのまま
ご使用いただけます。

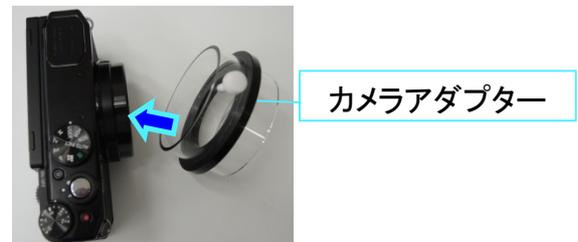
2. 機器設置

- 1) カメラレンズのキャップを外します。
- 2) ご使用前に、予めカメラの電池を充電します。
* ACアダプター(カメラのオプション)を電源として使用することも可能です。
- 3) 付属の充電電池とSDカードを本体にセットします。



- 4) カメラアダプターをカメラにセットします。

付属のカメラアダプターをレンズにかぶせ、カメラ固定用ピンを回してしっかり固定します。



- 5) カメラをカメラホルダーにセットします。
まず、カメラアダプター部分をカメラホルダーにセットします。
カメラがフードに対して平行になるよう注意しながら、装置背面側のカメラアダプター固定用ピンを回して、しっかりカメラを固定します。



前面側

背面側

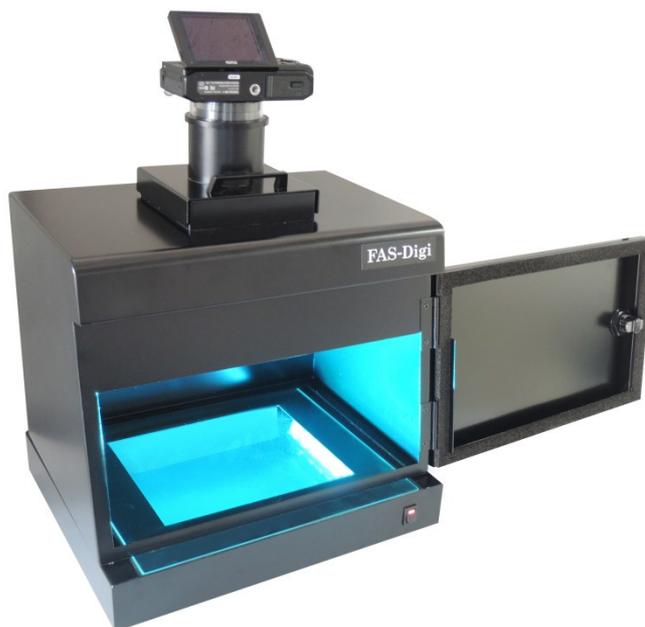
2. 機器設置(つづき)

- 6) イルミネータ背面の電源コードをコンセントに接続します。



- 7) フードをイルミネータの上にセットします。

以上で機器の設置は終了です。



**⚠ 運搬および輸送の場合
トラブルを回避するために、必ずカメラを取り外し、
梱包の際には十分ご注意ください。**

3. デジタルカメラ概要

主に使用する操作ボタン／ダイヤルは以下のとおりとなります。



4. ゲル画像撮影操作(準備～撮影)

1) カメラのダイヤル設定を確認します。

露出補正ダイヤル : 前回設定値 (初期推奨設定値: -1)
 モードダイヤル : USER

モードダイヤル
 “USER”に設定されています



露出補正ダイヤル
 “-1”に設定されています。
 (1目盛が1/3になります。)

* 写真ではカメラは
 電源ONの状態です。

2) フード・ドアを開け、ゲルをセットし、ドアを閉めます。

3) イルミネータの電源を入れます。

4) カメラの液晶画面を見やすい角度に調整し、 カメラの電源を入れます。 カメラが起動し、選択したモードに予め保存されている 設定が自動で準備され、画面に表示されます。

フード・ドア

イルミネータ電源



電源ボタン

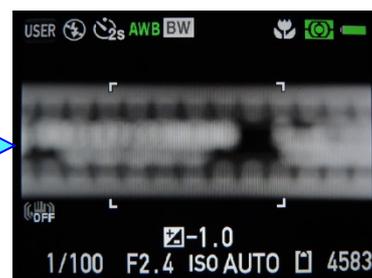
5) 画面を見ながらゲルの位置を調整し、 必要に応じてズームレバーでズームを調整します。



ズームレバーで
 ズームを調整します。



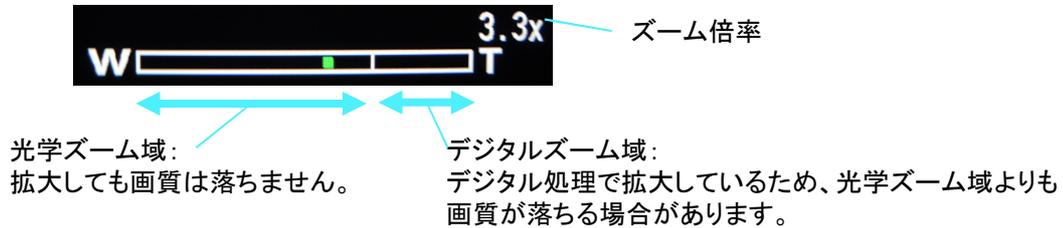
ズーム



4. ゲル画像撮影操作(準備～撮影 につき)

*ズームバーについて

ズームレバーでズームを調整する際、下記のようなズームバーが表示されます。



6) 画面を見ながら露出補正ダイヤルを回して、露出レベルを調整します。

+2 ~ -2の範囲で数値が大きいほど明るくなります。

注)

表示されているリアルタイム画像は、撮影時のシャッタースピードが反映されていないため、実際に撮影した画像と明るさが異なる場合がございます。シャッターボタンを半押しすると、実際の明るさが反映された画像が一時的に表示されますので、ご参考ください。



露出補正ダイヤル

7) シャッターボタンを半押ししてピントを合わせ、ボタンを完全に押しして画像を撮影します。

手ブレ防止のため、予めセルフタイマー(2秒間)が設定されています。

シャッターボタンを押したらすぐに手を放してください。



シャッターボタン



シャッターボタンを半押しし、緑色のフレームが表示されたらピントが合っています。

8) 撮影した画像が表示されるので、確認します。

画像はホールドされたままになっています。

確認後、シャッターボタンを半押しすると、撮影モードに戻ります。



この状態でサーマルプリンターへのプリントアウトが可能です。(詳細は15ページ)



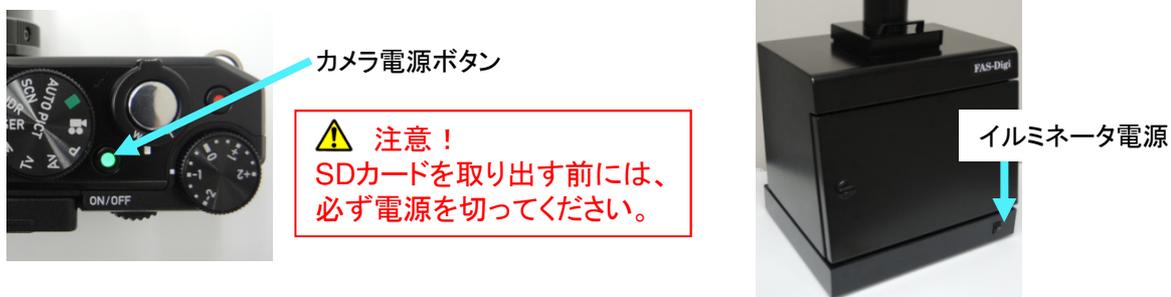
更にズームして確認することも可能です。

5. ゲル画像撮影操作（画像の確認～データ取り出し）

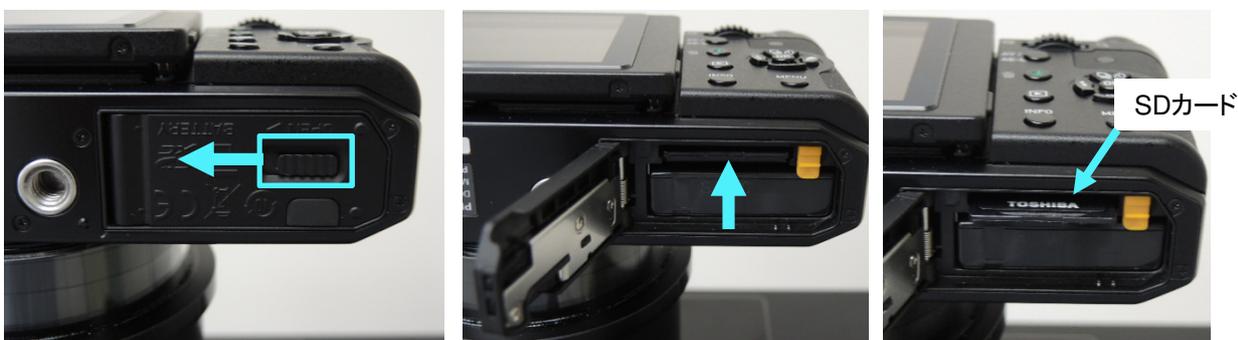
- 1) 再生ボタンを押すと、撮影した画像を確認することができます。
（もう一度ボタンを押すと撮影モードに戻ります。）



- 2) ゲルを取り出し、カメラとイルミネータの電源を切ります。



- 3) 保存した 画像データを取り出します。
カメラからSDカードを取り出し、パソコンなどで読み込みます。



ロックを解除するとカバーが開きます。

SDカードはカチッと音がするまで押し込むと取り出せます。

< 補足 1 > 日時のスタンプ

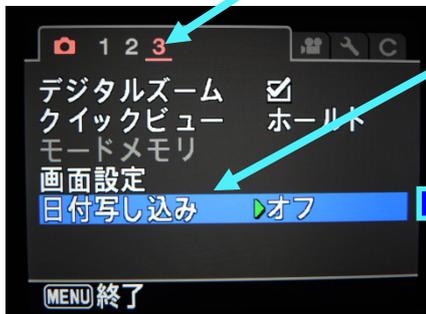
日時のスタンプ設定方法

設定を変更することで、撮影した画像に日時をスタンプすることも可能です。

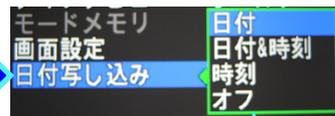


① MENUボタンを押します。

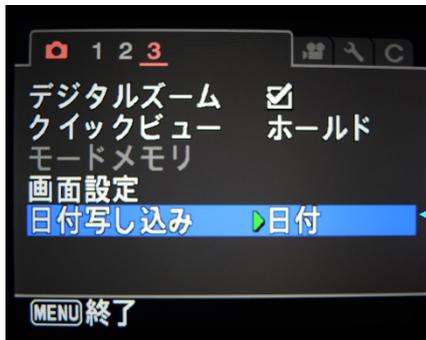
② 十字ボタンで撮影3を選択します。



③ 十字ボタンで「日付写し込み」を選択します。



④ 十字ボタンで希望の項目を選択します。



⑤ 設定が変更されていることを確認します。
MENUボタンで設定が完了します。



⑥ 撮影した画像に日時がスタンプされます。

* 画像にスタンプが重なりますので、
ご注意ください。

電源を切ると、設定は元の初期USER設定(日付写し込み:オフ)に戻ります。
都度、設定変更いただくか、そのままUSERモードに設定を登録することで、
初期USER設定自体を変更・保存することが出来ます。(詳細は13ページ)

＜ 補足 2 ＞

カメラ初期設定 *ご購入時には設定済みですので、 下記の設定操作は不要です。

- ① モードダイヤルを“P”にセットします。
- ② 下記の一覧のように設定します。
- ③ 設定を記録します:「MENUボタン ⇒ ツール1 ⇒ USERモード登録 ⇒ 登録する」
- ④ モードダイヤルを“USER”にセットします。

《MENUボタン》				
撮影1	カスタムイメージ		BW	
	記録設定	アスペクト比	4:3	
		記録形式	JPEG	
		JPEG記録サイズ	3M	
		JPEG画質	Normal	
	ホワイトバランス		AWB	
	AF	AFエリア	オート	
		AFモード	A.F.S	
AF補助光			✓はずす	
測光方式		分割測光		
撮影2	HDR撮影		標準	
	D-Range設定	ハイライト補正	オート	
		シャドウ補正		✓はずす
	ディストーション補正		✓	
	Shake Reduction		オフ	
	顔検出		オフ	
まばたき検出			✓はずす	
撮影3	デジタルズーム		✓	
	クイックビュー	表示時間	ホールド	
		拡大表示	✓	
		ヒストグラム		✓はずす
		白とび警告		✓はずす
	モードメモリ		(初期設定どおり)	*ズーム位置のみオフ
	画面設定	グリッド表示	OFF	
		ヒストグラム		✓はずす
白とび警告			✓はずす	
電子水準			✓はずす	
日付写し込み		オフ		
《十字ボタン》				
上	セルフタイマー		2秒	
下	ISO		ISO AUTO 100-3200	
右	マクロ		マクロ	
左	ストロボ		(初期設定どおり)	
《露出補正ダイヤル》				
	ダイヤル設定値		-1.0	

設定が何かおかしい！ ボタン操作したら、設定が分からなくなってしまった！

一度カメラの電源を切ってください。

再度電源を入れると、登録されている元の設定に戻すことができます。

ダイヤル設定は、9ページをご確認ください。

< 補足 3 >

プリントアウトの方法

デジタルカメラで撮影した画像をプリントアウトするには、いくつかの方法があります。ここでは、以下の代表的な方法をご案内いたします。

1. SDカードをPCに移行し、プリントアウトする方法
2. デジタルカメラから直接アナログ式サーマルプリンターへ接続してプリントアウトする方法

1. SDカードをPCに移行し、プリントアウトする方法

- ①カメラのSDカードを取り出します。
* 詳細は11ページをご覧ください。



注意！ SDカードを取り出す前には、必ず電源を切ってください。

- ②SDカードをPCにセットします。



- ③PCの画像処理ソフト等を使用して、画像ファイルを開き、接続しているプリンターからプリントアウトします。



PCに接続している
プリンターへ

<SDカードからPCへの画像の取り込み>

市販の“WiFi機能内蔵SDカード”を使用することで、“WiFi接続可能なPC”から直接SDカード内のデータを確認することが可能です。これにより、SDカードを抜き差しすることなく、画像データをPCに移すことも可能となります。



写真の“Eye-Fiカード”はPENTAX MX-1 で動作が確認されています。弊社からもご提供可能ですので、ご相談ください。

2. デジタルカメラから 直接 アナログ式サーマルプリンター へ接続して プリントアウトする方法

⚠ 注意！ サーマルプリンターには「アナログ」と「デジタル」がありますが、以下の方法で接続できるのは「アナログ」のみです。「デジタル」は接続できませんのでご注意ください。

①以下のケーブル、変換コネクタおよびアナログ式サーマルプリンターを準備します。



カメラ付属のオーディオビデオケーブル



RCA-BNC
変換コネクタ



アナログ式サーマルプリンター

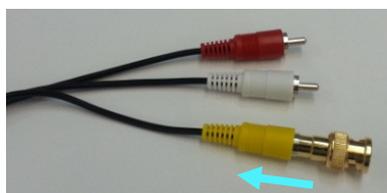
弊社でアナログ式サーマルプリンター(型番: AP-03M)をご購入いただきますと、RCA-BNC変換コネクタが付属しています！



RCA-BNC
変換コネクタ



②オーディオビデオケーブルの黄色のプラグにRCA-BNCコネクタを接続します。



⚠ 注意！ 必ず黄色のプラグに接続ください。赤・白のプラグでは画像の出力はできません。

③プリンターのVIDEO INに接続し、プリンターの電源を入れてプリント可能な状態に準備します。



プリンター背面

⚠ 注意！ 必ず IN に接続ください。OUTに接続すると画像の出力はできません。



OUTから画像をモニターに出力することもできます。詳細はく補足4>16ページをご覧ください。

④カメラの再生ボタンを押し、印刷したい画像を選択します。
* 詳細は11ページをご覧ください。



⚠ 注意！ 保存してある画像を印刷してください。リアルタイム画像を印刷すると、アイコンなどの画面表示が全て印刷されてしまいます。

⑤オーディオビデオケーブルをカメラに接続します。



⚠ 注意！ ケーブルを接続すると、データがプリンター側へ出力されるため、カメラのモニターには何も映らなくなります。

⑥プリンターの“PRINT”ボタンを押してプリントアウトします。



< 補足 4 > モニター接続の方法

1. デジタルカメラから直接モニターに接続する方法

①以下のケーブルを準備します。



カメラ付属のオーディオビデオケーブル

②オーディオビデオケーブルの黄色のプラグを、モニターのRCA映像端子(黄色)に接続します。



本体に端子がある場合



写真のモニターの場合、RCA映像端子(メス)への変換ケーブルが付属していますので、この端子に接続します。
写真右のように、本体にRCA端子が付属するタイプの場合、こちらに直接接続します。
(「IN」と「OUT」の2種類の端子がある場合、「IN」に接続します。)

③オーディオビデオケーブルの反対側をカメラに接続し、電源を入れます。



④モニターの電源を入れ、画像を確認します。



写真のモニターの場合、AV/PCボタンでVIDEOモードに変更します。

⚠ 注意！ ケーブルを接続すると、データが接続したモニター側へ出力されるため、カメラのモニターには何も映らなくなります。

⚠ 注意！ テレビモニターなど、複数のモードがあるモニターでは、「VIDEOモード」になっていることをご確認ください。「VIDEOモード」以外のモードでは表示されません。

2. デジタルカメラからアナログ式サーマルプリンターへ接続し、更にモニターに接続する方法

①あらかじめ<補足3>15ページのとおり、デジタルカメラとアナログ式サーマルプリンターを接続します。

②以下のケーブル、変換コネクタを準備します。



AVケーブル(オス-オス)



RCA-BNC
変換コネクタ

③オーディオビデオケーブルの片側にRCA-BNCコネクタを接続します。



④プリンターのVIDEO OUTにケーブルのRCA-BNCコネクタを接続します。



既に①でデジタルカメラから接続されているケーブル

⑤ケーブルの反対側のプラグ(コネクタなし)を、モニターのRCA映像端子(黄色)に接続します。



⑥モニターの電源を入れ、画像を確認します。



**FAS-Digi
+ アナログ式サーマルプリンター
+ モニター**

日本ジェネティクス(株)では、モニターやアナログ式サーマルプリンター、およびその接続に必要なケーブルやコネクタ類もセットでご提案可能です。詳しくは、是非お問い合わせください。



お問合せ先 : 日本ジェネティクス株式会社(販売元)

本社 〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-14 後楽森ビル18F

TEL: 03-3813-0961 FAX: 03-3813-0962

西日本 〒604-8277 京都市中京区西洞院通御池下ル565番地 ラフィネ御池3F

TEL: 075-257-5421 FAX: 075-257-5422

<http://www.n-genetics.com>

E-mail: info@genetics-n.co.jp